

2026年度 一般社団法人 高岡青年会議所												
未来のチカラ創出委員会												
												委員長 中川 恵太
設置背景	(現状) 高岡市では、学校においてキャリア・探究学習が進み、学びを深める機会は増えていますが、その学びを地域で生かす機会が十分に広がらず、若者が挑戦に踏み出しにくい状況にあります。											
	(課題) 若者が実践できる場を地域に広げるには、学校と企業が互いの強みを補完し協働できる環境づくりが求められます。											
	(あるべき姿) 学校と地域が若者を共に育み、挑戦を通じて成長できる機会が広がり、地域の未来を担う人財を生み出し続ける社会となることが必要不可欠です。											
設 置 目 的	若者の挑戦を後押しする協働の仕組みを構築することを目的とします。											
運動計画	1. キャリア教育事業の実施(年間) 協働の入口となる若者との接点をつくるために、対話や意見交換を取り入れたキャリア教育の場を設け、企業が参加しやすく、関わりの幅が広がるようにするとともに、若者が自身の可能性や将来について考える機会とします。											
	2. 次世代リーダー育成事業の実施(8月) 協働の仕組みを形にするために、地域課題をテーマに若者と大人が協力して挑戦する機会を設け、その経験を通して若者の成長を促すとともに、協働の再現性と価値を示します。											
	3. 例会の実施(5月) 若者と地域の関係が深まる流れをつくるために、関わり方や対話の姿勢を学び、若者との関わりに必要な視点を共有します。											
その他	■LOM一丸となった会員拡大 ■まちのビジョンの基づいた事業の実施 ■日本JC、北陸信越地区協議会、富山ブロック協議会への協力並びに出向者支援 ■瑞龍寺ライトアップの参加促進・・・(5月、9月) ■献血事業の参加促進・・・(5月、11月) ■特別清掃の参加促進・・・(7月雨晴、8月古城公園) ■地区フォーラムの参加推進(6月) ■全国大会神戸大会の参加促進(10月)											
パートナー	1)民間企業 2)高岡商工会議所、高岡市商工会、各種青年団体 3)学校(高岡市内の高等学校) 4)行政											
参考資料	<a href="#">県内の取り組み</a> <a href="#">若者の社会活動への意欲と実情</a>											